

2025年1月16日

関係各位

千代田化工建設株式会社

**積水化学工業株式会社向け CO<sub>2</sub>→CO 変換プラント  
(中型試験機)EPC\*1 業務の受注について**

千代田化工建設株式会社(本社:神奈川県横浜市 代表取締役社長:太田 光治、以下「当社」)は、積水化学工業株式会社(本社:大阪府大阪市 代表取締役社長:加藤 敬太、以下「積水化学工業」)より、CO<sub>2</sub>→CO 変換プラント(中型試験機)の EPC 業務を受注しましたのでお知らせいたします。

本件は、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を一酸化炭素(CO)へ90%以上の高効率で変換する技術(以下「ケミカルルーピング反応技術」)を用いた CO<sub>2</sub> 処理プラントの EPC であり、積水化学工業が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(New Energy and Industrial Technology Development Organization、以下「NEDO」)の「グリーンイノベーション基金事業/バイオものづくり技術による CO<sub>2</sub>を直接原料としたカーボンリサイクルの推進」に採択されて実施する「バイオものづくり技術による CO<sub>2</sub>を直接原料とした高付加価値化学品の製品化」の研究開発に活用されます。当社は積水化学工業がこれまで開発・実証を行ってきた「ケミカルルーピング反応技術」の中型試験機建設に向けた基本設計業務を遂行しており、今般 EPC 業務を受注、遂行するものです。

一酸化炭素(CO)はカーボンニュートラル化に向けた各種技術の展開において重要な原料の一つであり、今後の需要増大が見込まれています。当社は積水化学工業が開発する「ケミカルルーピング反応技術」が画期的な CO 製造プロセスであると認識しており、同社が計画する EPC 業務以降の社会実装に向けた各種展開についても積極的に協力を行ってまいります。

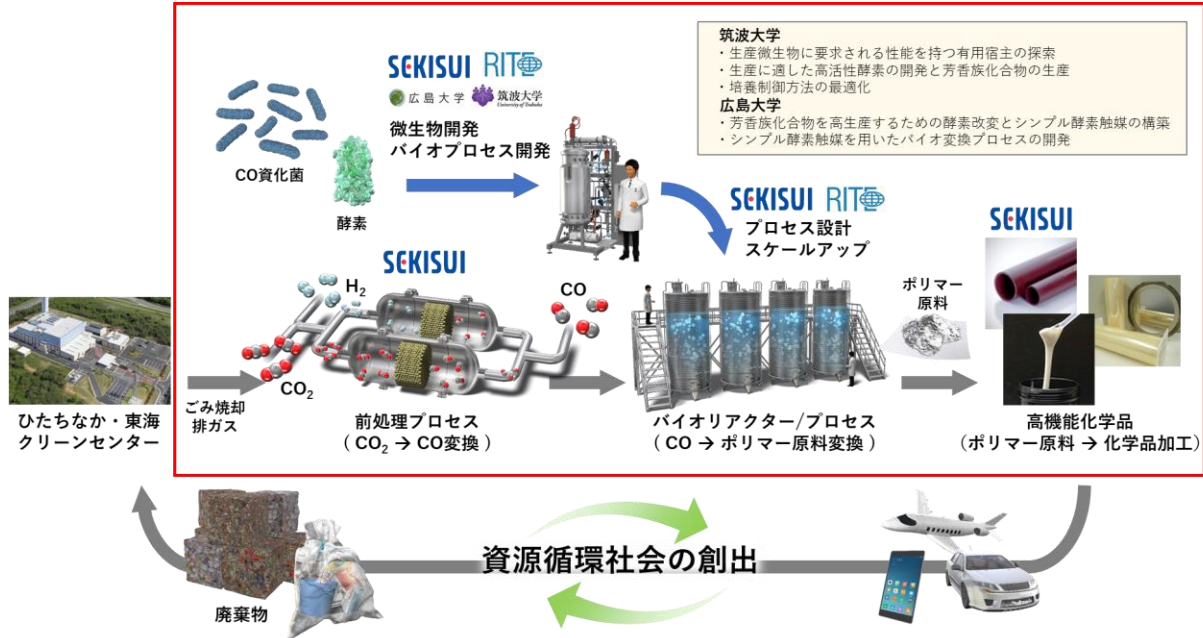
また、当社は総合エンジニアリング会社として、CCUS\*2を含むカーボンニュートラルの実現に貢献する技術の社会実装に向けて多方面から事業に取り組んでいます。これらの事業を通じて、当社のミッションである「エネルギーと環境の調和」を目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

\*1 設計(Engineering)、調達(Procurement)、建設(Construction)

\*2 Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage の略称で、「CO<sub>2</sub>の回収・貯留・有効利用」の意。

【参考】

1. 以下は積水化学工業による提供画像であり、積水化学工業が実施する「バイオものづくり技術によるCO<sub>2</sub>を原料とした高付加価値化学品の製品化」の全体像を示したものです。当社は以下のプロセスの内、CO<sub>2</sub>→CO 変換プラントの建設を含む EPC 業務を遂行します。



2. 積水化学工業株式会社による 2023 年 4 月 13 日プレスリリース  
リンク:[NEDO グリーンイノベーション基金事業に採択「バイオものづくり技術による CO<sub>2</sub>を原料とした高付加価値化学品の製品化」 | 積水化学工業株式会社 \(sekisui.co.jp\)](#)
3. 積水化学工業株式会社による 2024 年 10 月 25 日プレスリリース  
リンク:[NEDO グリーンイノベーション基金事業「バイオものづくり技術による CO<sub>2</sub>を原料とした高付加価値化学品の製品化」の実証場所\(ひたちなか・東海クリーンセンター\)の内定について | 積水化学工業株式会社](#)
4. 積水化学工業株式会社による 2024 年 10 月 30 日プレスリリース  
リンク: [NEDO グリーンイノベーション基金事業「バイオものづくり技術による CO<sub>2</sub>を原料とした高付加価値化学品の製品化」においてひたちなか・東海クリーンセンターを実証先とする協定を締結 | 積水化学工業株式会社](#)

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻、車谷、宮崎  
Email: [irpr@chiyodacorp.com](mailto:irpr@chiyodacorp.com)  
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>